

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するためアンケート調査を実施した。

②調査日時等

●観光施設（名古屋城、熱田神宮、ノリタケの森、シートレインランド）調査

・秋期調査：平成20年11月5日（水）9：30～16：30 天候：晴後一時薄曇

11月8日（土）9：30～16：30 天候：雨後時々曇

11月9日（日）9：30～16：30 天候：曇

※熱田神宮、ノリタケの森は11月22日（土）9：30～16：30 天候：晴後一時薄曇

・春期調査：平成21年3月4日（水）9：30～16：30 天候：曇

3月7日（土）9：30～16：30 天候：晴後薄曇

3月8日（日）9：30～16：30 天候：曇一時晴

●名古屋まつり調査：平成20年10月12日（日）11：00～16：30 天候：曇一時晴

●イベント会場（ポートメッセなごや）調査

・マンモスフリーマーケット：

平成20年11月16日（日）10：00～16：30 天候：曇一時晴

・ナゴヤオートトレンド2009：

平成21年3月7日（土）10：00～16：30 天候：晴後薄曇

③調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及び調査サンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合 計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	105	107	104	102	102	103	623
熱田神宮	104	105	105	102	105	108	629
ノリタケの森	106	103	104	105	106	104	628
シートレインランド	105	105	104	70	126	116	626
名古屋まつり	611						611
イベント会場 (ポートメッセなごや)	(マンモスフリーマーケット)			328			636
	(ナゴヤオートトレンド2009)			308			
全 体							3,753

（注）大分類「学ぶ（見る・体験する）」・中分類「文化・歴史」として「名古屋城」と「熱田神宮」、同・中分類「産業観光」として「ノリタケの森」、大分類「遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）」・中分類「スポーツ・レクリエーション施設」として「シートレインランド」、大分類「触れ合う（交流する）」・中分類「行・祭事」として「名古屋まつり」、同・中分類「イベント」として「ポートメッセなごや」に協力していただきました。

(2) 調査結果

①居住地構成、性・年齢構成

a. 居住地構成

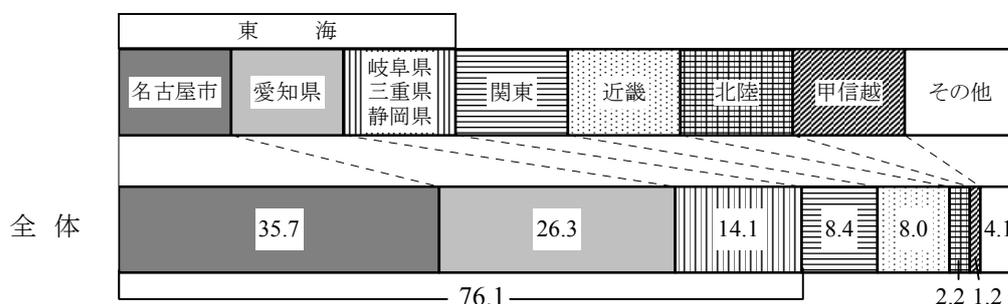
観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」が35.7%と最も多く、次いで「愛知県（名古屋市を除く）」（26.3%）で、「岐阜県」（5.7%）、「三重県」（5.4%）、「静岡県」（3.0%）を合計した「東海」が76.1%を占め、「関東」（8.4%）、「近畿」（8.0%）など「東海以外」の地域からの入込客は全体で23.9%である。

観光地点別にみると、「名古屋まつり」（61.3%）、「熱田神宮」（51.2%）の入込客では「名古屋市」居住者の構成比が高く、また、「イベント会場」（95.5%）、「名古屋まつり」（91.9%）、「シートレインランド」（89.2%）の入込客では大半が「東海」居住となっている。一方、「名古屋城」では「東海以外」の地域が65.0%と広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地構成（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	東海				関東	近畿	北陸	甲信越	その他	合計
	東海	名古屋市	愛知県 (名古屋市を除く)	岐阜県・三重県・静岡県						
名古屋城	35.0	13.3	13.2	8.5	28.2	16.0	4.7	3.4	12.7	100.0
熱田神宮	83.3	51.2	26.4	5.7	6.0	4.9	2.1	1.0	2.7	100.0
ノリタケの森	61.0	25.6	23.9	11.5	11.3	17.7	2.5	1.3	6.2	100.0
シートレインランド	89.2	35.9	31.4	21.9	0.8	5.0	3.2	0.5	1.3	100.0
名古屋まつり	91.9	61.3	23.7	6.9	3.3	2.5	0.2	0.3	1.8	100.0
イベント会場	95.5	27.2	38.6	29.7	0.9	2.2	0.8	0.6	0.0	100.0
全体	76.1	35.7	26.3	14.1	8.4	8.0	2.2	1.2	4.1	100.0



注：愛知県は名古屋市を除く

東海—愛知県・岐阜県・三重県・静岡県

関東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県

近畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県

北陸—福井県・石川県・富山県

甲信越—新潟県・長野県・山梨県

図 2-1-1 入込客の居住地構成

b. 性・年齢構成

全体では「30～39歳」(21.8%)と「20～29歳」(21.2%)が多く、「50～59歳」(15.8%)、「40～49歳」(14.4%)、「60～69歳」(13.9%)が14～16%で続き、以下「70歳以上」(7.0%)、「10～19歳」(5.9%)となっている。

性別は、男性が47.3%、女性が52.7%と、女性の方が男性より若干多い。

男性では「30～39歳」がピークとなっている。女性では「20～29歳」「30～39歳」が多く、次いで「50～59歳」である。

観光地点別にみると、「20～29歳」「30～39歳」という若い世代の割合が高いのは「シートレインランド」(65.1%)と「イベント会場」(60.7%)である。一方、「60歳以上」の割合は「名古屋城」(33.2%)と「熱田神宮」(28.8%)では3割前後となっている。

性別の割合は、「熱田神宮」と「シートレインランド」では男性女性ほぼ半々で、「ノリタケの森」と「名古屋まつり」、「名古屋城」では女性の方が多く、「イベント会場」では男性の方が多い。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	観光地点	年 齢							
		10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	合 計
全 体	名古屋城	6.1	27.8	10.0	8.0	14.9	21.8	11.4	100.0
	熱田神宮	1.1	14.0	20.2	15.1	20.8	17.8	11.0	100.0
	ノリタケの森	5.4	16.9	13.9	13.4	25.1	19.9	5.4	100.0
	シートレインランド	10.1	30.2	34.9	11.5	6.2	5.0	2.1	100.0
	名古屋まつり	3.9	8.0	20.6	20.8	20.6	14.6	11.5	100.0
	イベント会場	8.6	29.9	30.8	17.5	7.5	4.6	1.1	100.0
	合 計	5.9	21.2	21.8	14.4	15.8	13.9	7.0	100.0
男 性	名古屋城	4.6	31.6	12.4	7.8	10.6	20.6	12.4	45.3
	熱田神宮	1.7	13.1	20.8	16.8	17.8	15.7	14.1	47.4
	ノリタケの森	2.3	16.6	14.7	12.0	22.1	24.0	8.3	34.6
	シートレインランド	5.7	30.3	38.7	14.1	5.4	3.4	2.4	47.4
	名古屋まつり	2.9	9.2	14.3	20.9	22.3	16.5	13.9	44.7
	イベント会場	6.8	28.8	32.0	19.0	8.3	4.1	1.0	64.5
	合 計	4.3	22.3	23.3	15.5	13.6	12.9	8.1	47.3
女 性	名古屋城	7.3	24.6	7.9	8.2	18.5	22.9	10.6	54.7
	熱田神宮	0.6	14.8	19.6	13.6	23.6	19.6	8.2	52.6
	ノリタケの森	7.1	17.0	13.4	14.1	26.7	17.8	3.9	65.4
	シートレインランド	14.0	30.1	31.6	9.1	7.0	6.4	1.8	52.6
	名古屋まつり	4.7	7.1	25.8	20.7	19.2	13.0	9.5	55.3
	イベント会場	11.9	31.9	28.8	14.6	6.2	5.3	1.3	35.5
	合 計	7.3	20.1	20.4	13.4	17.9	14.8	6.1	52.7

注：男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である。

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」(40.7%)と「イベント」(34.5%)が多い。次いで「ショッピング」(3.3%)となっており、これらをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて82.8%を占めている。

時系列にみると、調査概要は平成18年度から変更しているものの、「観光・娯楽」の割合は8割台で推移している。

観光地点別にみると、「シートレインランド」(84.0%)、「名古屋城」(56.3%)、「ノリタケの森」(53.9%)、「熱田神宮」(43.7%)の入込客では「観光施設の見学」目的が多く、「イベント会場」(97.9%)と「名古屋まつり」(82.4%)の入込客では大半が「イベント」目的である。また、「ショッピング」目的の割合は、「ノリタケの森」(10.7%)では相対的に高く、「熱田神宮」では「七五三」を主とした「その他」(43.7%)目的の割合も高い。

(%)

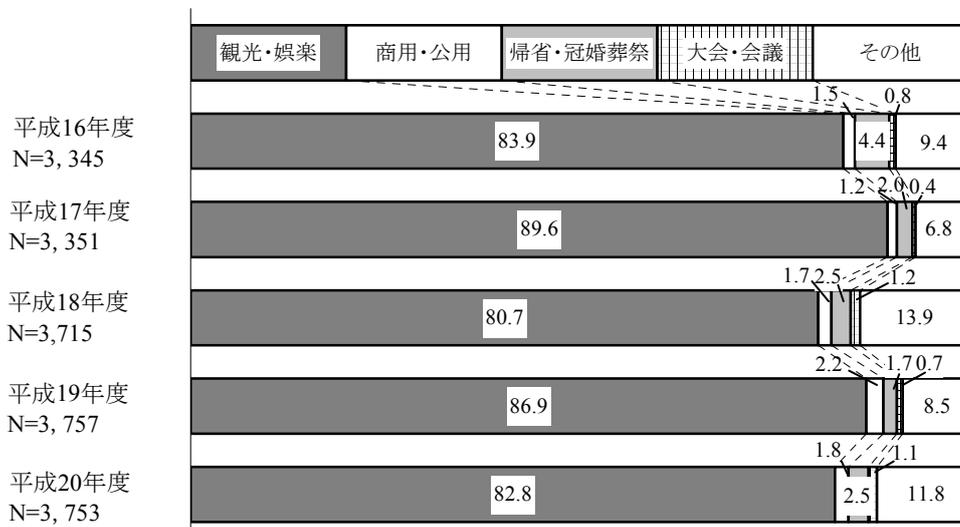


図 2-1-2 入込客の主な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

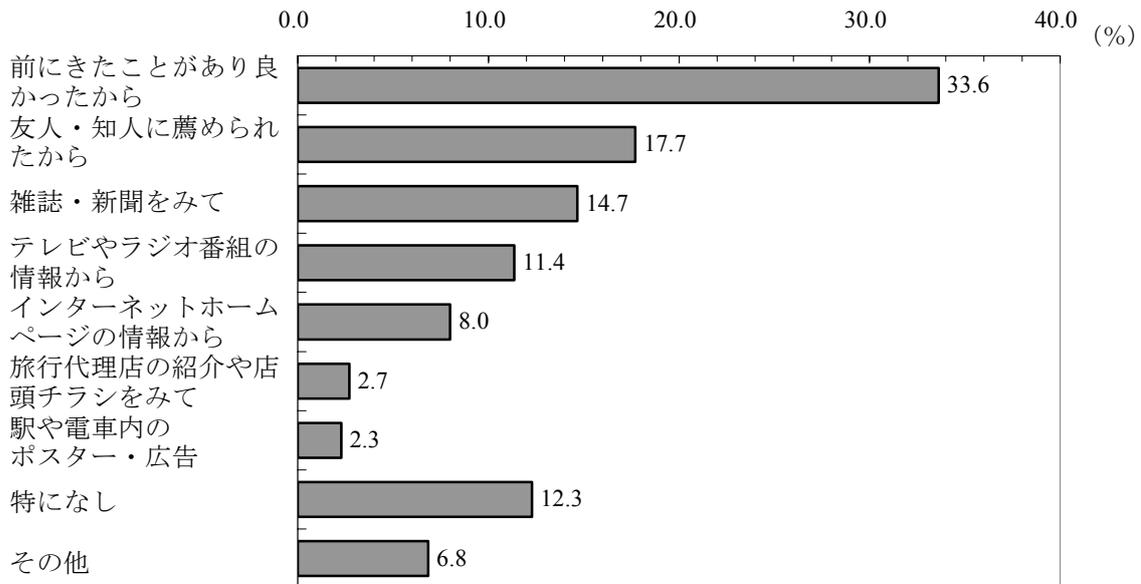
(単位：%)

旅行目的	観光・娯楽						商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・会議に参加	その他	合計
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
観光地点											
名古屋城	56.3	1.3	2.6	15.4	4.2	1.1	2.2	6.1	2.9	7.9	100.0
熱田神宮	43.7	1.3	1.1	1.6	1.9	2.4	2.2	1.6	0.5	43.7	100.0
ノリタケの森	53.9	10.7	2.4	6.4	3.5	1.4	3.7	2.7	1.9	13.4	100.0
シートレインランド	84.0	1.6	0.2	3.8	1.4	2.9	1.0	1.6	1.1	2.4	100.0
名古屋まつり	5.6	3.8	0.0	82.4	0.7	0.3	1.5	3.1	0.2	2.4	100.0
イベント会場	0.3	1.1	0.0	97.9	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.5	100.0
全体	40.7	3.3	1.0	34.5	1.9	1.4	1.8	2.5	1.1	11.8	100.0

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した方（全体の82.8%）の目的地として名古屋を選んだきっかけは、「前に来たことがあり良かったから」が33.6%と最も多い。以下、「友人・知人に薦められた」（17.7%）、「雑誌・新聞をみて」（14.7%）、「特になし」（12.3%）、「テレビやラジオ番組の情報」（11.4%）、「インターネットホームページの情報」（8.0%）となっている。

観光地点別にみると、「前に来たことがあり良かったから」は「シートレインランド」と「熱田神宮」では過半数となっている。「ノリタケの森」と「名古屋城」では「友人・知人に薦められた」が、「イベント会場」では「テレビやラジオ番組の情報」が最も多い。



(複数回答)

図 2-1-3 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	雑誌・新聞をみて	テレビやラジオ番組の情報から	ホームページの情報からインターネット	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	駅や電車内のポスター・広告	特になし	その他	合計
名古屋城	19.7	23.3	15.9	9.8	7.2	6.2	3.0	13.9	12.4	111.4
熱田神宮	52.6	9.8	3.1	2.8	4.0	2.8	1.8	20.9	5.8	103.6
ノリタケの森	22.0	28.2	14.1	5.1	6.3	5.5	0.6	12.9	9.2	103.9
シートレインランド	56.9	12.8	4.4	2.4	3.7	0.5	0.2	19.8	2.2	102.9
名古屋まつり	35.3	10.9	22.6	18.2	7.1	0.4	7.1	9.9	10.6	122.1
イベント会場	20.8	19.8	22.5	24.1	16.8	1.9	1.0	1.3	2.1	110.3
全体	33.6	17.7	14.7	11.4	8.0	2.7	2.3	12.3	6.8	109.5

(複数回答)

c. 観光施設への遊覧状況

観光地点相互の立ち寄り状況を見ると、「名古屋まつり」、「ノリタケの森」の入込客は「名古屋城」にも、「名古屋城」の入込客は「熱田神宮」にも訪れる人が多い。

観光地点ごとに他の観光施設への訪問状況を見ると、上記のほか「名古屋城」の入込客は「テレビ塔」や「徳川美術館」、「徳川園」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.78施設とまあ多い。「熱田神宮」の入込客では「名古屋城」が7.6%と最も多いものの一人あたりの訪問施設数は1.29と他の観光施設に比べて立ち寄りには少ない。「ノリタケの森」の入込客は「徳川園」や「徳川美術館」、「産業技術記念館」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.85施設と多い。「シートレインランド」の入込客では8割以上が「名古屋港水族館」にも訪れており、一人あたりの訪問施設数は2.08施設と他の施設への立ち寄りは最も多い。「名古屋まつり」の入込客では、「ランの館」や「テレビ塔」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.73施設であるが、「イベント会場」の入込客では一人あたりの訪問施設数は1.09施設となっており、他の観光施設へも立ち寄る入込客は少ない。

全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースが多い。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（観光地点別）

(単位：%)

訪問施設 \ 観光地点	名古屋城	産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館
名古屋城		4.2	6.3	9.5	8.3	14.0	0.3	2.7	1.3	12.5	0.5	0.3
熱田神宮	7.6	0.3	1.0	1.6	1.4		1.7	0.5	0.0	2.5	0.0	0.2
ノリタケの森	20.7	7.3		7.6	9.9	5.3	0.5	2.2	0.2	6.5	0.3	2.1
シートレインランド	2.9	0.3	0.6	0.2	0.2	1.6	0.5	1.9	1.3	1.6	0.2	0.0
名古屋まつり	26.2	0.2	0.8	2.1	2.9	2.1	1.3	2.5	1.1	6.7	0.8	0.5
イベント会場	0.5	0.3	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.5	0.0	0.0

訪問施設 \ 観光地点	名古屋ポストン美術館	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	ランの館	名古屋港水族館	名古屋港	シートレインランド	有松・鳴海絞会館	その他	平均訪問施設数
名古屋城	0.8	1.0	0.5	1.1	1.4	4.5	2.2	0.3	0.0	6.6	1.78
熱田神宮	0.2	0.2	0.0	0.5	0.2	1.1	1.0	0.0	0.2	8.9	1.29
ノリタケの森	1.0	0.5	0.6	2.1	0.6	0.8	0.8	0.0	0.6	15.4	1.85
シートレインランド	0.0	0.6	0.2	0.5	0.8	81.6	9.7		0.0	3.4	2.08
名古屋まつり	0.2	0.7	0.8	0.0	7.5	1.5	0.3	0.2	0.0	14.2	1.73
イベント会場	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	2.7	0.5	0.0	0.2	3.9	1.09

(複数回答)

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定数（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.64 = \{3,753 (a) + 2,384 (b)\} \div 3,753 (a)$$

d. 旅行形態

全体では、「友人・知人」が 29.8%、「幼児・小学生連れ」（20.1%）や「夫婦」（15.7%）など「家族連れ」が合計で 51.3%、「ひとり」が 15.2%となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」、「ノリタケの森」、「イベント会場」の入込客は「友人・知人」の、「熱田神宮」の入込客は「ひとり」の、「イベント会場」の入込客は「幼児・小学生連れの家族」の割合が最も多く、「名古屋まつり」は比較的割合は分散している。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ			団体		その他	合計
				幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生		
名古屋城		8.8	41.9	2.9	20.2	20.1	5.6	0.0	0.5	100.0
熱田神宮		29.7	16.7	21.5	15.9	13.4	2.5	0.0	0.3	100.0
ノリタケの森		14.3	32.5	6.7	19.3	16.2	10.2	0.0	0.8	100.0
シートレインランド		2.7	34.4	45.6	5.4	10.5	1.1	0.0	0.3	100.0
名古屋まつり		21.7	15.4	20.0	23.4	19.3	0.0	0.0	0.2	100.0
イベント会場		13.8	37.7	24.1	10.2	14.0	0.0	0.0	0.2	100.0
全 体		15.2	29.8	20.1	15.7	15.5	3.3	0.0	0.4	100.0

パッケージ旅行の割合は、全体では4.1%である。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」の入込客では「パッケージ旅行」(11.0%)の割合が相対的に多い。一方、「シートレインランド」と「名古屋まつり」、「イベント会場」の入込客ではほとんどが「パッケージ旅行ではない」である。

地域別にみると、パッケージ旅行を利用する割合は、「その他」(18.8%)や「近畿」(16.6%)、「北陸」(15.5%)からの入込客では比較的多く、「関東」と「甲信越」からの入込客でも1割以上が利用している。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域別）

(単位：%)

観光地点・地域		旅行形態	パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	合計
観 光 地 点	名古屋城		7.7	92.3	100.0
	熱田神宮		3.7	96.3	100.0
	ノリタケの森		11.0	89.0	100.0
	シートレインランド		1.4	98.6	100.0
	名古屋まつり		0.5	99.5	100.0
	イベント会場		0.0	100.0	100.0
地 域	東 海		0.6	99.4	100.0
		名古屋市	0.2	99.8	100.0
		愛知県（名古屋市を除く）	0.4	99.6	100.0
		岐阜県・三重県・静岡県	2.1	97.9	100.0
	関 東		11.7	88.3	100.0
	近 畿		16.6	83.4	100.0
	北 陸		15.5	84.5	100.0
	甲信越		11.4	88.6	100.0
	その他		18.8	81.2	100.0
全 体			4.1	95.9	100.0

③旅行費用

a. 旅行予算

旅行予算をみると、全体では「5,000 円未満」が 49.9%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」(21.2%)、「10,000～30,000 円未満」(17.4%)となっている。旅行予算の平均額は 12,423 円である。昨年度 (11,988 円) と比較すると 435 円の増額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「10,000 円以上」の割合が合わせて 64.2%と多く、平均額は 20,000 円を超えている。一方、「名古屋まつり」と「シートレインランド」の入込客では「10,000 円未満」が 9 割弱を占める。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000～30,000 円未満」が最も多く、かつ「30,000 円以上」が半数以上で、平均額は 36,179 円と高額である。一方、「名古屋市内」では宿泊・日帰りとも「5,000 円未満」が 8 割弱を占め、平均額は 4,000 円前後となっている。

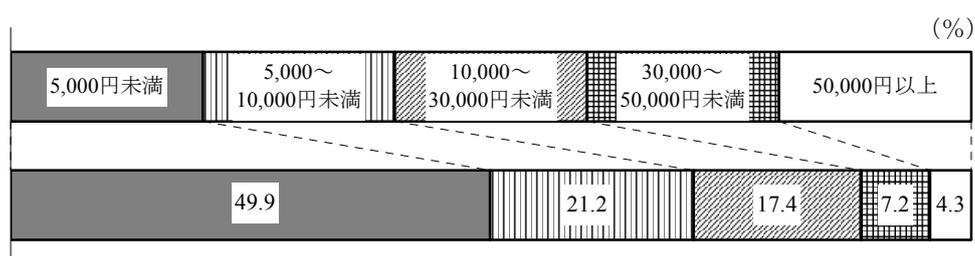


図 2-1-4 入込客の旅行予算

表 2-1-8 入込客の旅行予算(地点・地域×宿泊別)

(単位：%)

旅行予算		旅行予算					合計	平均額 (円)
		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上		
観光地点	名古屋城	22.8	13.0	34.7	18.2	11.3	100.0	24,200
	熱田神宮	59.0	20.6	10.4	5.8	4.2	100.0	10,515
	ノリタケの森	36.7	19.0	24.3	12.8	7.2	100.0	17,704
	シートレインランド	63.6	22.1	11.7	1.6	1.0	100.0	6,951
	名古屋まつり	72.8	15.6	7.3	3.0	1.3	100.0	6,651
	イベント会場	45.2	36.3	16.0	1.6	0.9	100.0	8,389
地域×宿泊	名古屋市内	78.8	16.5	4.0	0.5	0.2	100.0	4,303
	宿泊客	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3,750
	日帰り客	78.8	16.5	4.0	0.5	0.2	100.0	4,305
	名古屋市外	33.9	23.8	24.8	10.9	6.6	100.0	16,903
宿泊客	2.2	5.2	40.3	32.9	19.4	100.0	36,179	
日帰り客	45.1	30.4	19.4	3.0	2.1	100.0	10,062	
全体		49.9	21.2	17.4	7.2	4.3	100.0	12,423

注：平均額の計算式：{(2,500 円) × (「5,000 円未満」の回答者数) + (7,500 円) × (「5,000～10,000 円未満」の回答者数) + (20,000 円) × (「10,000～30,000 円未満」の回答者数) + (40,000 円) × (「30,000～50,000 円未満」の回答者数) + (75,000 円) × (「50,000 円以上」の回答者数)} / (全回答者数)

b. 名古屋市内消費額

観光入込客が名古屋市内で使う金額を具体的に尋ねたところ、全体では「5,000 円未満」が 41.0%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」が 28.7%、「10,000～20,000 円未満」が 17.9%、「20,000～30,000 円未満」が 6.7%、「30,000 円以上」が 5.7%となっている。名古屋市内消費額の平均額は 8,170 円である。昨年度（8,391 円）と比較すると 221 円の減額となっている。

観光地点別にみると、平均額は、「名古屋城」の入込客では 13,108 円、「ノリタケの森」の入込客では 10,250 円と比較的高額である。一方、「熱田神宮」（5,655 円）と「名古屋まつり」（5,804 円）の入込客では相対的に低額となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では過半数が「20,000 円以上」で、平均額は 20,667 円と高額となっている。一方、「名古屋市内」では 6 割以上が「5,000 円未満」である。

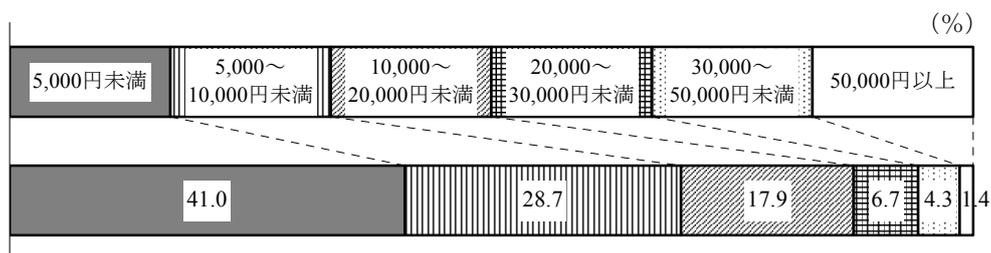


図 2-1-5 入込客の名古屋市内消費額

表 2-1-9 入込客の名古屋市内消費額（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内消費額		消費額区分						合計	平均額 (円)
		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上		
観光地点	名古屋城	22.2	18.0	31.3	17.3	8.3	2.9	100.0	13,108
	熱田神宮	58.6	21.9	11.9	3.7	3.7	0.2	100.0	5,655
	ノリタケの森	33.6	26.1	21.9	9.4	6.3	2.7	100.0	10,250
	シートレインランド	36.6	43.8	14.3	2.6	2.0	0.7	100.0	6,314
	名古屋まつり	61.5	25.9	6.7	2.0	3.0	0.9	100.0	5,804
	イベント会場	35.9	36.3	19.9	4.8	2.1	1.0	100.0	7,612
地域×宿泊	名古屋市内	63.7	27.3	7.5	0.9	0.4	0.2	100.0	4,011
	宿泊客	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3,750
	日帰り客	63.7	27.2	7.6	0.9	0.4	0.2	100.0	4,012
	名古屋市外	28.7	29.6	23.5	9.9	6.3	2.0	100.0	10,424
	宿泊客	3.9	8.4	35.9	27.3	17.9	6.6	100.0	20,667
日帰り客	37.6	37.1	19.1	3.6	2.2	0.4	100.0	6,761	
全体		41.0	28.7	17.9	6.7	4.3	1.4	100.0	8,170

c. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000円未満」が54.5%と最も多く、次いで、「1,000～3,000円未満」が21.3%、「交通費はかからない」が16.3%となっている。市内交通費の平均額は1,039円であり、昨年度（1,160円）と比較すると121円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「1,000～3,000円未満」の割合が最も多く、平均額は1,837円と最も高額である。また、「イベント会場」や「シートレインランド」でも「1,000～3,000円未満」の割合は比較的多く、平均額は1,000円以上である。一方、「名古屋まつり」と「熱田神宮」では「交通費はかからない」の割合が相対的に多く、平均額は600円前後と低額である。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「1,000～3,000円未満」の割合が最も多く、平均額も2000円を超えている。

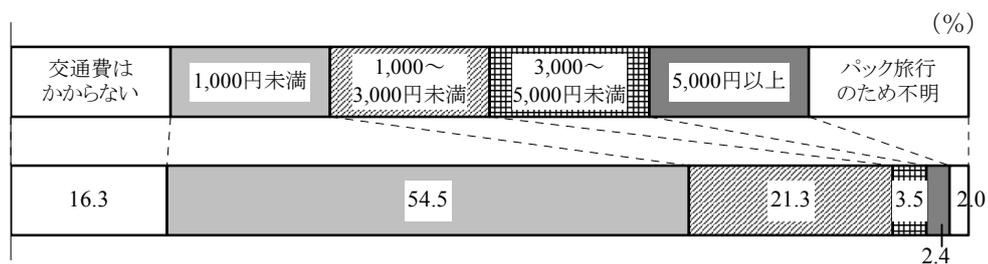


図 2-1-6 入込客の市内交通費

表 2-1-10 入込客の市内交通費（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内交通費		交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	パック旅行のため不明	合計	平均額 (円)
観光地点	名古屋城	17.4	30.3	31.6	10.3	8.0	2.4	100.0	1,837
	熱田神宮	22.5	62.8	9.4	1.3	0.8	3.2	100.0	634
	ノリタケの森	20.7	55.7	13.9	2.4	1.9	5.4	100.0	840
	シートレインランド	6.4	59.0	27.7	4.0	2.1	0.8	100.0	1,174
	名古屋まつり	28.3	58.7	11.5	1.0	0.5	0.0	100.0	599
	イベント会場	2.7	60.2	33.6	2.4	1.1	0.0	100.0	1,151
地域×宿泊	名古屋市	31.3	62.7	5.7	0.3	0.0	0.0	100.0	439
	宿泊客	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	500
	日帰り客	31.4	62.6	5.7	0.3	0.0	0.0	100.0	439
	名古屋市外	7.9	50.0	30.0	5.3	3.7	3.1	100.0	1,383
宿泊客	8.8	32.3	35.4	10.1	9.7	3.7	100.0	2,080	
日帰り客	7.6	56.2	28.0	3.7	1.6	2.9	100.0	1,139	
全体		16.3	54.5	21.3	3.5	2.4	2.0	100.0	1,039

注：平均額の計算式： $\{(0 \text{円}) \times (\text{「交通費はかからない」の回答者数}) + (500 \text{円}) \times (\text{「1,000円未満」の回答者数}) + (2,000 \text{円}) \times (\text{「1,000～3,000円未満」の回答者数}) + (4,000 \text{円}) \times (\text{「3,000～5,000円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{円}) \times (\text{「5,000円以上」の回答者数})\} / \{(全回答者数) - (\text{「パック旅行のため不明」の回答者数})\}$

d. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では 42.2%であり、支出額としては、「2,000 円未満」(19.6%) や「2,000～5,000 円未満」(14.8%) の割合が多い。土産代の平均額は 1,580 円であり、昨年度 (1,724 円) と比較すると 144 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋城」(75.2%) と「ノリタケの森」(56.1%) の入込客では過半数を占める。一方、「名古屋まつり」や「イベント会場」の入込客では購入する割合は 2 割と低く、平均額は 600 円前後と低額である。

地域・宿泊別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋市」居住者より「名古屋市外」からの入込客の方が、「日帰り客」より「宿泊客」の方がかなり多く、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「購入する」割合は 8 割を超え、平均額は 4,658 円と高額である。

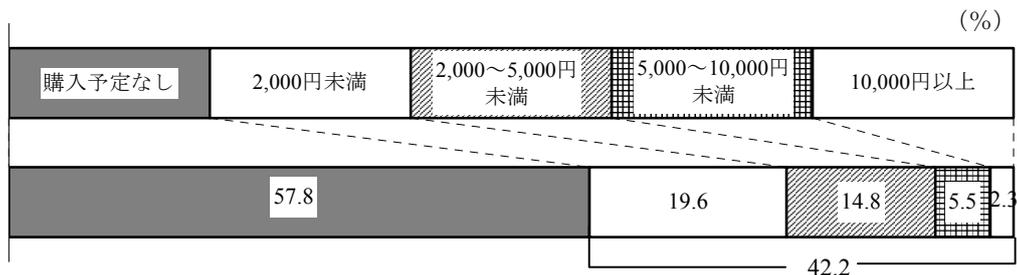


図 2-1-7 入込客の市内での土産代

表 2-1-11 入込客の市内での土産代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		土産代					合計	平均額 (円)
		買わない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上		
観光地点	名古屋城	24.8	27.3	30.5	12.6	4.8	100.0	3,251
	熱田神宮	64.2	19.4	10.8	4.0	1.6	100.0	1,190
	ノリタケの森	43.9	20.7	19.5	10.9	5.0	100.0	2,702
	シートレインランド	56.1	26.8	13.9	2.1	1.1	100.0	1,136
	名古屋まつり	79.3	12.0	6.6	1.6	0.5	100.0	572
	イベント会場	79.1	11.2	7.4	1.7	0.6	100.0	629
地域×宿泊	名古屋市	77.8	16.3	4.7	1.1	0.1	100.0	440
	宿泊客	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	500
	日帰り客	77.8	16.2	4.7	1.1	0.2	100.0	440
	名古屋市外	46.9	21.3	20.4	7.9	3.5	100.0	2,212
	宿泊客	14.1	21.8	36.5	18.9	8.7	100.0	4,658
日帰り客	58.5	21.2	14.7	4.0	1.6	100.0	1,343	
全体		57.8	19.6	14.8	5.5	2.3	100.0	1,580

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「買わない」の回答者数}) + (1,000 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 ～5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

e. 市内での食事代

市内での食事に係る支出をみると、全体では「2,000 円未満」(44.7%)が最も多く、次いで「2,000～5,000 円未満」が23.8%、「ジュース程度」が20.9%となっている。なお、食事代の平均額は2,584 円であり、昨年度(2,809 円)と比較すると225 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「ノリタケの森」の入込客では「2,000～5,000 円未満」の割合が最も多くなっている。一方、「シートレインランド」と「名古屋まつり」、「イベント会場」の入込客では「2,000 円未満」の割合が半数以上である。また、「熱田神宮」の入込客では「ジュース程度」の割合が比較的多い。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では2,000 円未満の割合が少なく、平均額は7,304 円と高額になっている。

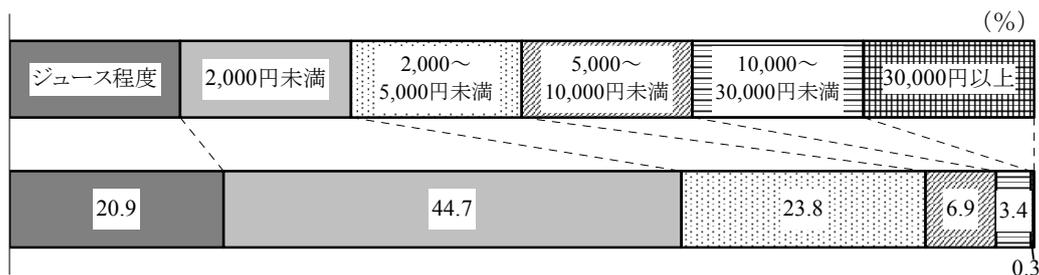


図 2-1-8 入込客の市内での食事代

表 2-1-12 入込客の市内での食事代 (地点・地域×宿泊)

(単位: %)

市内食事代		ジュース程度	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000円以上	合計	平均額(円)
観光地点	名古屋城	9.0	27.7	38.4	18.0	6.4	0.5	100.0	4,451
	熱田神宮	30.8	41.0	20.3	4.2	3.5	0.2	100.0	2,199
	ノリタケの森	17.9	30.5	32.5	11.7	6.9	0.5	100.0	3,886
	シートレインランド	20.6	58.1	16.1	3.8	1.1	0.3	100.0	1,784
	名古屋まつり	22.3	52.7	19.6	2.9	2.3	0.2	100.0	1,959
	イベント会場	24.5	58.5	16.0	0.8	0.2	0.0	100.0	1,235
	地域×宿泊	名古屋市	32.2	49.6	15.3	2.4	0.5	0.0	100.0
宿泊客		32.3	49.8	15.1	2.3	0.5	0.0	100.0	4,500
日帰り客		14.6	42.0	28.6	9.4	5.0	0.4	100.0	1,306
名古屋市外		0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	100.0	3,287
宿泊客		3.7	14.9	37.8	25.6	16.4	1.6	100.0	7,304
	日帰り客	18.4	51.6	25.3	3.7	1.0	0.0	100.0	1,867
全体		20.9	44.7	23.8	6.9	3.4	0.3	100.0	2,584

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「ジュース程度」の回答者数}) + (1,000 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{ 円}) \times (\text{「2,000～5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

f. 宿泊代

「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は 16.9%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000円未満」（9.1%）の割合が多い。

なお、名古屋市内の宿泊施設に宿泊する方の1泊あたりの宿泊代の平均額は10,316円であり、昨年度（11,340円）と比較すると1,024円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では49.2%と半数が名古屋市内に宿泊している。また、「ノリタケの森」の入込客でも「名古屋市内に宿泊する」割合は24.2%みられる。一方、「イベント会場」の入込客ではほとんどが「宿泊しない」としている。

「名古屋市内の宿泊客」では、宿泊施設以外に泊まる方が多い。

宿泊客の宿泊代は、各階層とも「5,000～15,000円未満」が中心である。

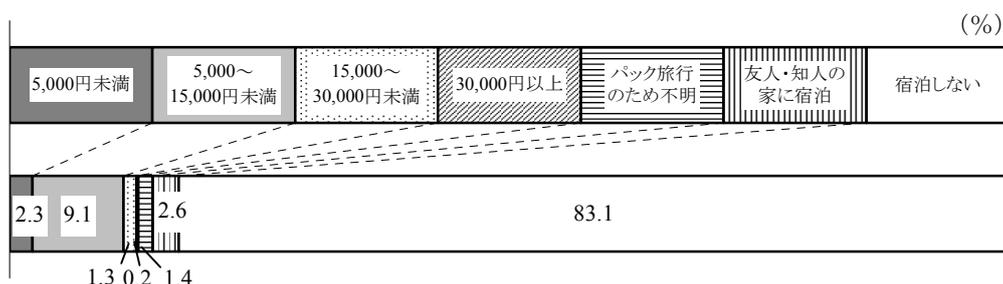


図 2-1-9 入込客の宿泊代

表 2-1-13 入込客の宿泊代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内宿泊代		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	バック旅行のため不明	友人・知人の家に宿泊	宿泊しない	合計	平均額 (円)
観光地点	名古屋城	8.2	28.1	5.1	0.6	4.0	3.2	50.8	100.0	10,525
	熱田神宮	1.3	6.0	0.5	0.0	1.0	2.2	89.0	100.0	9,541
	ノリタケの森	3.5	11.6	1.8	0.3	2.5	4.5	75.8	100.0	10,301
	シートレインランド	0.5	4.6	0.2	0.0	0.8	1.8	92.1	100.0	9,697
	名古屋まつり	0.3	3.3	0.5	0.0	0.2	3.8	91.9	100.0	10,900
	イベント会場	0.2	0.8	0.0	0.0	0.0	0.3	98.7	100.0	8,750
	名古屋市	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	99.7	100.0	10,000
地域×宿泊	宿泊客	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	100.0	10,000
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—
	名古屋市外	3.6	14.1	2.1	0.2	2.2	3.9	73.9	100.0	10,316
	宿泊客	13.8	53.8	7.9	1.0	8.4	15.1	0.0	100.0	10,316
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—
全体		2.3	9.1	1.3	0.2	1.4	2.6	83.1	100.0	10,316

注：平均額の計算式：{(2,500円)×(「5,000円未満」の回答者数)+(10,000円)×(「5,000～15,000円未満」の回答者数)+(22,500円)×(「15,000～30,000円未満」の回答者数)+(40,000円)×(「30,000円以上」の回答者数)} / {(全回答者数)-(「バック旅行のため不明」の回答者数)-(「友人・知人の家に宿泊」の回答者数)-(「宿泊しない」の回答者数)}

④来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外に居住する方（全体の 64.3%）の来名回数としては、「10 回以上」が 61.4%と最も多く、「今回はじめて」訪れた割合は 14.7%である。

「10 回以上」の割合は、「イベント会場」の入込客や「愛知県（名古屋市を除く）」居住者では 9 割以上を占める。一方、「今回はじめて」訪れた割合は、「名古屋城」（39.6%）の入込客や「東海以外」（36.9%）からの入込客では比較的多い。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数（地点・地域別）

（単位：%）

観光地点・地域		回数					合計
		はじめて	2回目	3回目	4～9回目	10回以上	
観光地点	名古屋城	39.6	14.3	12.6	9.8	23.7	100.0
	熱田神宮	10.4	8.1	3.6	6.8	71.1	100.0
	ノリタケの森	14.6	10.9	8.4	12.8	53.3	100.0
	シートレインランド	5.7	6.0	6.7	12.7	68.9	100.0
	名古屋まつり	5.5	4.2	4.7	6.4	79.2	100.0
	イベント会場	1.1	0.6	2.4	4.3	91.6	100.0
地域	東海	1.5	1.8	2.5	6.7	87.5	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	0.4	0.3	1.4	4.2	93.7	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	3.6	4.7	4.5	11.3	75.9	100.0
	東海以外	36.9	18.0	14.3	13.2	17.6	100.0
全 体		14.7	7.9	6.9	9.1	61.4	100.0

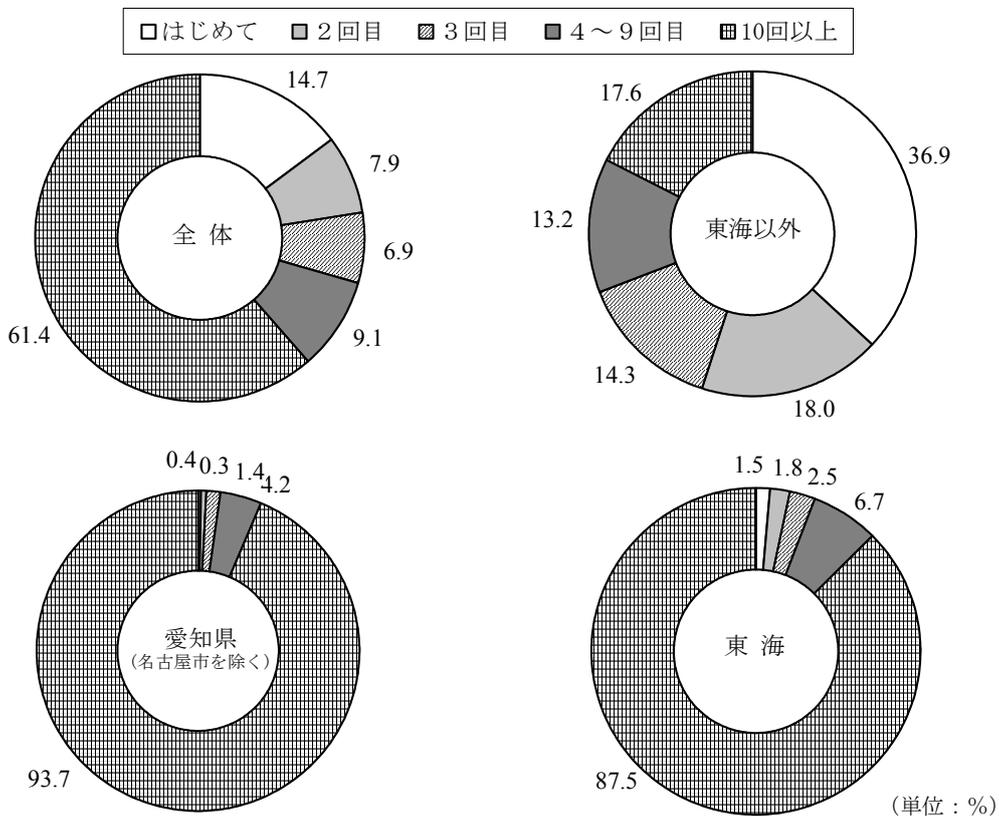


図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

⑤交通機関

名古屋市外居住者の名古屋市内への主な交通手段は、全体では「自家用車」が51.9%と過半数を占め、次いで「JR」(23.4%)、「名鉄電車」(10.3%)、「観光バス」(5.9%)となっている。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」と「名古屋まつり」の入込客では「JR」の割合が最も高いが、そのほかでは「自家用車」の割合が最も高く、特に「イベント会場」と「シートレインランド」の入込客では8割前後を占めている。また、「名古屋城」の入込客では「JR」の割合が、「名古屋まつり」の入込客では「名鉄電車」の割合がそれぞれ3割前後と比較的が多い。

居住地別にみると、「東海」内の各地域とも「自家用車」が最も多い。また、「愛知県(名古屋市を除く)」では「名鉄電車」、「岐阜県」と「静岡県」では「JR」、「三重県」では「近鉄電車」も比較的が多い。一方、「東海以外」からの入込客では「JR」を利用する割合が41.1%と最も高くなっている。

旅行形態別にみると、「幼児・小学生連れ」など「家族連れ」や「友人・知人」では「自家用車」の割合が、「団体旅行」では「観光バス」の割合が、「ひとり」などでは「JR」の割合が最も多くなっている。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関(地点・地域・旅行形態別)

(単位：%)

交通機関		J	名	近	自	航	路	観	そ	合	
		R	鉄	鉄	家	空	線	光	の	計	
地点・地域・旅行形態			電	電	用	機	バ	バ	他		
			車	車	車		ス	ス			
観 光 地 点	名古屋城	33.1	4.6	3.1	43.3	3.5	2.4	8.0	4.1	102.1	
	熱田神宮	22.5	19.2	2.9	45.3	0.7	1.0	5.9	4.6	102.1	
	ノリタケの森	34.0	9.9	5.8	23.8	3.0	3.6	15.8	5.6	101.5	
	シートレインランド	10.2	9.0	2.2	76.6	0.5	0.2	1.7	1.2	101.6	
	名古屋まつり	34.7	26.7	6.4	26.7	1.7	3.4	0.0	3.4	103.0	
	イベント会場	7.6	4.1	1.7	86.2	0.0	0.4	0.2	0.4	100.6	
	地 域	東海	12.9	15.7	3.3	64.5	0.0	1.3	1.7	2.0	101.4
愛知県(名古屋市を除く)		10.3	21.5	1.1	62.9	0.0	1.5	1.7	2.3	101.3	
岐阜県		21.1	9.9	0.0	65.7	0.0	0.5	0.9	2.8	100.9	
三重県		6.8	0.0	19.0	71.7	0.0	2.0	0.5	0.5	100.5	
静岡県		31.5	3.6	0.0	62.2	0.0	0.0	5.4	0.0	102.7	
東海以外		41.1	1.2	3.9	30.8	4.6	2.7	13.0	5.2	102.5	
旅 行 形 態	ひとり	40.6	23.9	2.4	21.2	3.1	3.4	1.7	6.1	102.4	
	友人・知人	25.3	9.2	5.5	49.1	1.8	2.8	4.5	4.3	102.5	
	家 族	幼児・小学生連れ	4.7	6.0	0.7	88.2	0.2	0.0	0.0	0.2	100.0
		夫婦	27.6	9.8	2.0	53.3	2.0	1.0	2.5	2.5	100.7
		その他	24.9	9.8	3.7	57.7	2.1	1.6	2.1	0.5	102.4
	団体旅行	8.7	1.7	7.0	2.6	0.0	0.9	71.3	9.6	101.8	
	その他	60.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0	0.0	100.0	
全 体		23.4	10.3	3.5	51.9	1.7	1.8	5.9	3.2	101.7	

(複数回答)

⑥名古屋市以外の訪問地

名古屋市外に居住する入込客のうち、「名古屋市以外にも訪問する」方の割合は全体では17.7%である。その訪問先としては、「長島温泉・湯の山・鈴鹿」(3.9%)が最も多く、以下、「明治村・犬山」(2.9%)、「豊田・岡崎・足助」(1.9%)、「知多・常滑・セントレア」(1.9%)、「伊勢・志摩」(1.8%)、「下呂・高山」(1.7%)となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市以外にも訪問する」という割合は、「名古屋城」の入込客では32.0%と高く、「ノリタケの森」(24.8%)と「熱田神宮」(21.5%)の入込客も相対的に多い。一方、「名古屋まつり」、「イベント会場」の入込客では1割未満と少ない。

宿泊客では、「名古屋市以外にも訪問する」という割合が35.6%と高い。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地

(単位：%)

訪問地		名古屋市内のみ	長島温泉・湯の山・鈴鹿	明治村・犬山	豊田・岡崎・足助	知多・常滑・セントレア	伊勢・志摩	下呂・高山	岐阜・関ヶ原	蒲郡・西浦・三谷	長久手・モリコロパーク方面	多治見・恵那・中津川	豊橋・伊良湖	豊川・鳳来寺	瀬戸・小原	その他	訪問地合計
		観光地点・宿泊															
観光地点	名古屋城	68.0	4.8	5.2	3.1	2.2	3.7	3.7	3.0	2.6	0.9	2.0	0.9	1.9	0.6	4.4	39.0
	熱田神宮	78.5	4.2	3.6	2.0	4.2	3.6	2.6	1.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.0	0.3	5.2	30.1
	ノリタケの森	75.2	8.4	4.9	2.4	1.5	1.3	1.9	1.3	1.5	2.4	0.4	0.9	0.2	1.5	1.1	29.7
	シートレインランド	88.0	3.5	1.5	1.5	2.5	1.2	0.2	1.0	1.0	1.2	0.0	0.7	0.5	0.0	0.7	15.5
	名古屋まつり	94.9	0.4	0.8	1.3	0.0	0.8	1.3	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	6.7
	イベント会場	97.2	0.4	0.2	0.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.2	2.7
宿泊	宿泊客	64.4	4.6	7.8	4.3	3.3	4.9	4.6	2.5	1.6	2.7	0.9	1.4	1.1	0.6	3.6	43.9
	日帰り客	88.6	3.7	1.2	1.1	1.3	0.7	0.7	0.8	1.0	0.3	0.6	0.3	0.3	0.4	1.7	14.1
全体		82.3	3.9	2.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.3	1.2	1.0	0.7	0.6	0.5	0.5	2.2	22.1

(複数回答)

⑦旅行日程

名古屋市以外からの入込客の旅行日程としては、「日帰り」が69.0%であり、「2日」(20.0%)、「3日」(7.4%)など「2日以上」の割合は合わせて31.0%となっている。

観光地点別にみると、「2日以上」の割合は、「名古屋城」の入込客では65.5%と高く、「ノリタケの森」(34.9%)、「熱田神宮」(31.9%)の入込客でも比較的高い。一方、「イベント会場」の入込客では「日帰り」の割合がほとんどである。

居住地別にみると、「東海」居住者では大半が「日帰り」である。一方、「その他」(90.9%)、「関東」(87.7%)からの入込客では9割程度が「2日以上」であり、「北陸」(71.5%)、「甲信越」(68.2%)、「近畿」(52.4%)からの入込客でも「2日以上」の割合はそれぞれ過半数を占めている。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

(単位：%)

観光地点・地域		日 程					合 計
		日帰り	2日	3日	4日	5日以上	
観 光 地 点	名古屋城	34.5	43.5	18.7	0.9	2.4	100.0
	熱田神宮	68.1	20.2	8.1	1.3	2.3	100.0
	ノリタケの森	65.1	22.5	4.7	4.1	3.6	100.0
	シートレインランド	82.6	11.7	3.7	0.5	1.5	100.0
	名古屋まつり	77.6	10.6	5.9	2.5	3.4	100.0
	イベント会場	97.9	1.7	0.2	0.2	0.0	100.0
地 域	東 海	94.6	4.2	0.9	0.2	0.1	100.0
	関 東	12.3	48.8	24.4	6.0	8.5	100.0
	近 畿	47.6	41.4	7.3	2.0	1.7	100.0
	北 陸	28.5	60.7	6.0	1.2	3.6	100.0
	甲信越	31.8	54.5	11.4	2.3	0.0	100.0
	その他	9.1	41.6	35.7	4.5	9.1	100.0
全 体		69.0	20.0	7.4	1.5	2.1	100.0

⑧市内での宿泊数

名古屋市以外からの入込客の中で「日帰り」を除いた方（全体の19.9%）のうち、名古屋市内に宿泊する割合は84.5%である。その泊数としては、「1泊」する割合が62.0%と最も高く、「2泊」する割合が14.2%となっている。

各階層とも「1泊」の割合が最も高い。

居住地別にみると、「2泊以上」する割合は、「北陸」と「近畿」からの入込客では1割前後と低い。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		市内宿泊数					合 計
		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上	
観 光 地 点	名古屋城	13.3	68.6	15.0	2.3	0.8	100.0
	熱田神宮	30.6	55.2	10.2	2.0	2.0	100.0
	ノリタケの森	8.6	60.7	12.3	11.0	7.4	100.0
	シートレインランド	27.2	51.4	14.3	0.0	7.1	100.0
	名古屋まつり	7.5	49.1	22.7	9.4	11.3	100.0
	イベント会場	20.0	60.0	10.0	0.0	10.0	100.0
地 域	東 海	14.5	69.9	12.0	0.0	3.6	100.0
	関 東	11.6	59.5	17.0	7.2	4.7	100.0
	近 畿	19.6	67.1	7.6	4.4	1.3	100.0
	北 陸	26.7	66.6	5.0	0.0	1.7	100.0
	甲信越	13.3	70.1	13.3	3.3	0.0	100.0
	その他	15.0	52.9	21.4	3.6	7.1	100.0
全 体		15.5	62.0	14.2	4.4	3.9	100.0